

中国文学 (Chainese Literature)						
本科	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担当	
一般科目	選択	4年前	1	講義	谷本 圭司	
【授業の概要】 中国の文学とはどのようなものであるのかについての基礎的な理解を目標とします。古典を中心に解説し、日本文学とのかかわりについてもとりあげ、その違いについても解説します。						
【授業の進め方】 講義形式で行います。各講義（60～70分程度）の後に、授業のまとめとして、ノートの整理、講義のまとめを作成（30～40分程度）します。						
【授業の概要】	【授業項目】	【内 容】				
1回	中国文学について	中国文学についての概説を行います。「文学」と「文」の違いを中心として解説します。				
2回	漢字の特質	伝達媒体としての漢字の特質について概説します。				
3回	『論語』について1	『論語』の文学性について概説します。				
4回	『論語』について2	『論語』の文学性と中国文学における「知」についての関係について概説します。				
5回	『詩経』について	詩経を中心として解説します。				
6回	『楚辭』について	楚辭について概説します。中国文学における「情」の表現の典型について解説します。				
7回	歴史記述の文学性について	正史『三国志』から『三国志演義』につながる部分を取り上げ、講義します。				
8回	『史記』について1	史記について概説します。				
9回	『史記』について2	史記の文学性について概説します。				
10回	唐詩（李白1）	李白の出自と生涯について概説します。				
11回	唐詩（李白2）	李白の詩の特色について、出自との関わりに主眼をおいて解説します。				
12回	唐詩（杜甫1）	杜甫の生涯と、秦州時代以前の詩の特色について概説します。				
13回	唐詩（杜甫2）	秦州時代以後の詩の特色について概説します。				
14回	中国文学と日本文学	中国文学と日本文学の関わりについて、松尾芭蕉の紀行文を中心に概説します。				
	期末試験	上記の範囲で、論述式の試験を行います。				
15回	解答返却など	試験の答案の返却、および解説をします。				
【到達目標】	中国文学（古典）についての基本的な知識を得、日本文学とのかかわりを理解する。					
【徳山高専学習・教育目標】	A2	【J A B E E 基準 I(1)】	a			
【評価法】	基本的に試験（期末のみ）で評価します。授業内容のまとめにあたる学習シートを兼ねるを各单元ごとに課します。各シートは評価後に返却し、内容のよくないものは、再提出を求めます。					
【テキスト】	こちらで用意します。					
【関連科目】	中国語					
【成績欄】	前期中間試験 【 】	前期末試験 【 】	前期成績 【 】	後期中間試験 【 】	後期末試験 【 】	学年末成績 【 】